

釧路南ロータリークラブ会報

第21回 例会報告 2011.12.2 通算1421回

・点

鐘

長倉会長

・会長挨拶

・ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」



ソングリーダー 佐野 実会員



皆さん、こんにちは。

今日は、いよいよ年次総会です。

次年度、森江年度がいよいよアイドリング体制というところでしょうか。

私としましては、ひとごとのようにありながら、何故か今日は若干緊張しております。さて、こここのところ日本の企業の間では、オリンパスの損失隠しや大王製紙の巨額貸付の問題やらで企業や経営者のモラルについて又、問われているようです。こういう企業や経営者がこの世からなくなる事はきつくないのでしょうか、日本や先進諸国の目指す方向がもしかしたら、方向転換を考えなければならない時代に入っているのではないのでしょうか？

先月、来日されましたブータン国王とその国ブータンでのGNHが世界から注目されてきております。GNHとは gross national happiness の略で国民幸せ度とでもいうのでしょうか。

世界各国がしのぎを削る GDP や GNP、その国がどれだけの生産量があるのかを競ってきたわけですが、もちろん日本もそのひとつでその結果が GNP は世界第 3 位。しかしながら日本の自殺率は 10 万人あたり 25.5 とアメリカの 2 倍、世界でもトップクラスです。

・誕生祝

北上 俊一会員 S20. 12. 4 (66 歳)



13年連続3万人を超えているわけです。

2006年のレスター大学の社会心理学者のエードリアン・ホワイト氏の調査ですが、「今の状況は幸せですか？」の質問には日本は2位を大きく引き離し第1位です。そこへきてブータンですが、GNH ランニングは紛争地域を除く178カ国中ではブータンは8位、日本は125位という事です。

1971年、ブリックマンとキャンベルの二人の心理学者の「所得や富といった生活の客観的状況をよくすることは個人の幸福に何も影響していない」という結論を打ち出し平成20年には、日本のGDPの上昇にともなって生活満足度が下降するというデータもあり国の富と国民の幸せの間には、相関関係がないことを裏付けています。戦後より豊かさを追い求め、結局出来上がったこの国の個人の幸せ観は、まったく違った場所へ辿り着いてしまったような気がします。日本も世界もブータンを見習い、幸せのあり方を改めて考え直さなければならない時代になってきたと感じております。

・幹事報告

- * 釧路北・西・東・ベイ・浜中RCより12月プログラムを拝受しております。
- * 浜中RCより会報を拝受しております。
- * 2011年12月のロータリーレートのお知らせ
1ドル=78円

・委員会報告

親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金
北上 俊一会員 誕生祝として

出席委員会

会員22名 12名出席 修正出席率54.5%

・本日のプログラム

「年次総会」

担当 次年度会長・幹事

◆次年度会長 森江 洋之



こんにちは！次年度会長を仰せつかりました森江モーター有限会社の森江洋之でございます。常日頃例会を欠席がちにしておりまして誠に申し訳なく思っているところです。さぞ皆さんは私が会長職を引き受け不安にかられていると思いますが、私自身も相当不安な思いはあります。ワタクシの出席率について言わせてもらえば遡る事11年前、私が幹事をしていた年度に限って100パーセント以上の出席率でした。ですから(役職に付けばそれなりの仕事をする男なんだぞ)と思って頂ければ幸いです。会長方針についてですが、大それた方針というのは特にございませぬ。ただ明るく楽しい例会作りをめざして行きたいと思ひますし、何よりもかなり減ってしまった会員数で寂しい限りですので会員増強にはおもいきり力を入れて行きたいと思ひます。不慣れで会長職の器ではありませんが皆様のお力添えを頂き頑張つて行こうと思ひますので、ご協力お願い致します。

《2012～2013年度 クラブ役員 委員会》

◆会 長 森江 洋之



◆会長エレクト 佐藤 玄史



◆SAA 長倉 巨樹彦

◆クラブ運営委員長 安藤 誠治

◆クラブ管理委員長 佐野 実



◆幹事 長井 一広

◆副幹事 佐藤 了



◆奉仕プロジェクト委員長 福井 克美



◆副幹事 山本 美穂



◆ 次回のプログラム

12月9日(金)

「会員ミニ卓話」

会場 釧路全日空ホテル

担当：会報委員会

◆ 点 鐘 長倉会長

今週の会報担当：工藤ゆかり会員